

ラジオ大阪

第 33 回ラジオ

チャリティ・ミュージックソン

ラジオ大阪は、目の不自由な人に音の出る信号機や声のライブラリーなどの視覚障害者用教材を贈る為のキャンペーン「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」を実施いたします。1976 年にスタートしたこの活動は、今年で 33 回目を迎えます。

この活動は、12 月 24 日（木）正午～25 日（金）正午までの 24 時間生放送を中心とし、募金を呼びかけているものです。募金活動は、10 月 1 日より開始しており、来年の 1 月 31 日まで実施します。ラジオ大阪以外にも、ニッポン放送、STV ラジオ、青森放送、岩手放送、ラジオ福島、和歌山放送、九州朝日放送、中国放送、沖縄放送も実施しています。

第 33 回目を迎える今回の 24 時間生放送は、メインランナー（メインパーソナリティ）として朝のワイド番組「出発進行！うめじゅんです」（水～金曜日 午前 7 時～8 時 54 分、土曜日 午後 7 時～10 時）のメインパーソナリティ梅田淳さんが担当します。サブランナーとしてラジオ大阪アナウンサー松本恵治、和田麻実子が担当します。

昨年度の募金活動でご寄付いただきました「通りゃんせ基金」の全国集計は、〇〇〇円となり、大阪府枚方市の「都丘町交差点」に近畿圏内で 270 基目となる音の出る信号機を寄贈します。12 月 24 日（木）午後 1 時ごろには、音の出る信号機の贈呈式「渡し初め」を実施します。この模様も番組内で生中継を予定しております。

24 時間生放送の番組では、ラジオ・チャリティ・ミュージックソンの募金箱を設置いただいているお店、会社、団体に募金隊がお邪魔し、お話をお伺いいたします。募金隊の隊長は、お昼のワイド番組「ほんまもん！原田年晴です」のメインパーソナリティでもありますラジオ大阪アナウンサー原田年晴が務めます。

その他にも、目の不自由な方の弁論大会の入賞者や目が不自由でありながら「大阪国際女子マラソン」に毎年出場しているランナーなどへのインタビューも予定しています。

24 日木曜日の深夜には、1986 年から 2001 年に放送し、若者からの絶大なる支持を得ていた音楽番組「ブンブンリクエスト」を 1 日限りで復活させます。番組には、1986 年 6 月～1997 年 9 月月曜日担当 前塚あつし(当時、モンスター前塚)、1991 年 4 月～1997 年 9 月火曜日担当 南かおり、1991 年 10 月～1999 年 9 月水曜日担当 吉田ヒロ、石田靖、1991 年 10 月～1996 年 9 月金曜日担当 岩崎なおあきの 5 人の当時の出演者が登場予定です。

また、11 月中旬より yahoo!JAPAN のチャリティオークションサイトを利用し、ラジオ大阪番組パーソナリティから提供されたオリジナルグッズの出品も予定しております。

今年度も一台でも多くの音の出る信号機を設置するために大阪を始めとする新梅田シティを初めとする募金拠点、ラジオ大阪ラジオ・チャリティ・ミュージックソン特製募金箱を設置いただいている募金協力店を中心に募金活動を実施いたします。



ラジオ大阪 OBC ダイヤル1314